



TERRAとも
NPO 法人 地球市民友の会

第 4 号

2012(平成 24)年 4月
NPO 法人地球市民友の会
藤沢市高倉 258 東勝寺内
☎0466-44-7570

FAX : 0466-44-0452 E メール : npo.terratomo@gmail.com HP : <http://www.terratomo.com>

桜の花には笑顔が似合う

～出発、再生、復活のシンボル；サクラが咲いた～

2012年(平成24年)4月、今年も全国各地で入学式や入社式が行われた。期待と不安を抱きながらも希望への道に一步踏み出す季節は笑顔が一杯。新人だけでなく周りの人々も自然と笑顔になる。そして、その笑顔に文字通り花を添えるのが桜の花である。今年は例年になく寒い日が続き開花の時期が遅れ、ここ藤沢では4月5日の小中学校の入学式では桜は咲いていなかった。4月も2週目に入り暖かい日が続きいつもの美しい花を楽しむことができた。



上原公園の近く境川沿いに咲く見事な桜

桜といえば、アメリカの歌手のシンディ・ローパーが桜の苗木を贈呈したというニュースが思い起こされる。昨年3月11日、震災発生直後に来日し、余震と原発事故の不安が広がる中、「私にできることは音楽。私の歌で少しでも勇気を、元気を与えることができるなら、それが私の仕事」と言って、使用電力を極力抑え、自ら募金箱を手に義捐金を集めながらコンサートを行い、日本人にエールを送った。その時再来日を誓ったシンディは、約束通り震災から1年後の3月5日、東日本大震災で津波の被害を受けた宮城県石巻市立大街道小学校を慰問し、持ち歌を披露したりサインや握手をするなど交流を持った。また、桜の苗木10本を子ども達に手渡した。同校は津波で校舎の1階が水没し、児童や近隣の避難民500人が孤立。屋上にSOSの文字を掲げて救出を待った場所だ。アメリカの歌手が、復興と再生のシンボルとして桜の苗木を選んだという粋な行いに感動した。桜の苗木も子ども達もすくすく成長し、近い将来美しい花を咲かせてくれることを、そして東日本の被災地の復興を心から祈りたい。

地球市民友の会の24年度の活動もスタートした。「明日の花、みんな今日の種の中」をモットーに新たな気持ちで活動を進めていきたい。

これまで当団体を支えてくださいました皆様はじめ1人でも多くの方々のご支援
これからもどうぞよろしくお願いいたします。

藤沢市公益的市民活動助成金獲得！

2月26日（日）、藤沢市労働会館において、「平成24年度藤沢市公益的市民活動助成事業」の公開プレゼンテーションが行われた。地球市民友の会は、昨年度初めてその初期コースに応募したが、私たちの活動が認められ10万円の助成金をいただくことができた。平成24年度は1月に発展コースに申請を出し、2月26日に黒澤、稲川、澤野の3人で公開プレゼンテーションに臨んだ。その結果、発展コース応募の8団体中トップで審査を通過、40万円の助成金をいただくことが決まった。これも当団体の活動を支えてくださっている皆様のおかげであり、その活動が藤沢市に認められた結果だと考えている。ご支援ご協力してくださっている皆様とともに喜びたいと思う。

イーパーツよりリユースPCを寄贈

3月3日（土）、「第5回ふじさわイーパーツリユースPC寄贈プログラム寄贈式・講習会」が藤沢市市民活動推進センターで開催された。今回は2011年12月23日（金・祝）から2012年1月30日（月）までの期間に応募があった11団体（15台申請）の中から、申請団体のパソコンの必要度や将来性を加味し厳正な審査（イーパーツと推進センターによる）が行われ、9団体に寄贈されることになった。

認定NPO法人 イーパーツはリユースPCで、被災地のNPOや市民活動を応援する事業を展開している団体である。

地球市民友の会は2010年10月にNPO法人になったばかりの団体で、活動に必要なものがまだまだ揃っていない。以前から日本語教室で使うPC、事務処理用として使えるPCがあればと願っていた矢先、この度2台もプレゼントしてもらうことになり大喜び！ 写真は日本語教室で寄贈PCを前に生徒さんと先生で記念撮影したもの。みんなで有意義に活用していくこと確認した。本当に感謝、感謝です。



六会日本語教室を紹介します

六会日本語教室は、六会駅前公民館で第2・第4の土曜日9:30～12:00に行っています。公民館は駅前公園の中にあります。そこは、六会日大前駅の東口より歩いて2～3分で、広い公園には桜やけやき等の大きな木があり、地域の方々が手入れをされている四季折々の花が咲く花壇もあります。昼間は多くの人たちに利用されている公園ですが、土曜の早い時間はお散歩の方が通るくらいの静かな環境なので、学習に集中できる所です。教室では、一人一人の状態に合わせ、丁寧にゆっくりと

サポートをする事に注意して勉強をすすめています。日本語はひらがな・カタカナ・漢字を使う難しいものです。そこがいやにならない様に、気持ち良く学習できる環境づくりを心がけています。また、地域の方に絵手紙や折り紙などを教えていただき、今では季節の行事となりました。日本の文化に親しんでもらう良い機会だと思っています。

これからも、地域の中で子供たちを見守りながら、安心して学習に取り組めるように微力ではありますが、進めて行きたいと思っています。(堀 千鶴)

ベトナムからのメール#3

ベトナムでは今、すごい勢いで英語学習熱が広まっています。小学生から社会人まで、夜間も土曜も日曜も英語学校は人でいっぱいです。私のいるホテルにはこういう英語学校で英語を教える、英国人、オーストラリア人、ニュージーランド人、カナダ人などが1~2か月の単位で滞在しており、年何回か順番に来て、ある一定の単位を教えているようです。シンガポール、インドネシア、タイ・・・などの国を巡回教授しているとのことでした。

ベトナムにはFAHASAという国営の本屋が全土に60店舗ほど、ホーチミン市内には10店以上あり、あらゆる種類の本を売っていますが、6、7割がベトナム語で書かれた本、2、3割が英語の本、その他：中国語、韓国語の本が1割あるかないか、日本語の本は辞書が3、4種類だけです。英語の本はケンブリッジとオックスフォードの幼稚園レベルから小~高校、大学、さらに充実しているのが産業分野別の英語学習テキストです。看護師、医師などの医療エキスパート向け、スチュワーデスなどCabin Crew向け、Automobile Industry 従事者むけ、Petro Chemical Industry 従事者むけ・・・Restaurant waiter, waitress むけ、Call center operator むけ、ありとあらゆる産業分野別の英語訓練テキストが用意されています。時間をかけて英語力全般を身に着けるより、基礎的英語が終わったら、早く現場で仕事ができるよう実務的英語を身に着けるほうが効率的であり、その中でもっと上を目指す人は自主的に努力向上すればいいという考えです。

一方、日本語はといいますと、日本国としての日本語教育の方針がまったくありません。ベトナムに進出する日系企業数の予測をもって経済界とベトナム人日本語要員の必要数、必要日本語レベル、その教育サポートを検討、政府民間と応分の分担、負担をする・・・こんな体系だったものはありません。大学は別として、ベトナム人経営のソロバン塾（ちょっとイメージが古い）のようなものが、何人かの日本人非常勤講師を置いてやっている日本語学校に頼っているようです。その日本人教師もほとんどが薄給で生活するのが精一杯、彼女らのボランティア的働きによって支えられている状態です。高級な語学学習体制でもフランスのアリアンセ・フランセーズ、イギリスのブリティッシュ・カウンシル、ドイツのゲーテ・インスティテュートのような国を挙げた体制はありません。後追いの中国にさえ「孔子学院」というキチンとした国家戦力にのっとりた体制があります。標準カリキュラム、テキスト、講師派遣（キチンと中国語教育教授法を身に着けた）などは「中国政府の負担」です。日本はJICA、国際交流基金・・・ほか多くの省別外郭団体により日本語教育がそれぞれバラバラになされている状況です。

ベトナムは資源豊かな国なのです。食料も鉱物資源（産業が発達してないから需要も少ない）も足りている。面倒くさいこと考えるより、おいしいもの（中国人、日本人、欧米人からしたらオイシイものとは言えないかも）が食べられ、お金のある人はしゃれたカフェで、ない人は道端の小さ

いプラスチックのイスに座って、何時間もワイワイ、ガヤガヤとたわいない話を日がな一日過ごす・・・それでいいと思っているのではないか、と思うこともあります、もちろん悪いことではない。一般的な感覚で言うと、明らかに中国人の金銭的、競争的上昇志向には、はるかに及びません。中国には欧米社会とは違った秩序（良いとは思えないものが非常に多いとしても）があり、改革解放後、多くの摩擦を引き起こしながら、擦り合わせようとしてきたように思います。ベトナムはその秩序がどこにあるのかよくわからない・・・

果物はたくさんある、メコン河は水がたくさんある、日に2,3時間のスクールはあっても、3日間続けて雨が降るようなことはほとんどない（中部ではあるらしい）。これが工業化社会になったら、「9時はじまり」といったら「遅刻しないで9時には来ないと工場のラインが動かない」TVは時間にコントロールされているし、電車などのインフラが整えばそれなりの時間感覚は必要になってくる・・・明日10時に！と声をかけたら、早い人が10時15分に来てブラブラしている、次の人は30分ごろ来て、ヤアヤア先週はさ・・・と雑談して後の人を待ち、11時ころ全員が集まってワイワイと盛り上がり食事をして、適当におなか膨れたらトイレに行ったままドロンと消え、2,3人になったから今日は終わりにして帰ろう！なんていうこともなくなるのでしょうか。これがなくなるのが近代化というのでしょうか？悪いとか、嫌いだとか言っているわけではないですが・・・（今福民生）

お知らせ

☆NPO法人地球市民友の会 第2回通常総会

日時：5月19日（土）午後5時～ 場所：東勝寺

内容： 2011年度事業報告、収支報告
2012年度事業計画、収支計画、他

※会員の皆様には往復はがきでご案内しています

☆お泊まり会

日時：8月18日（土）19日（日）

☆流しそうめん

日時：9月15日（土）

☆年末懇親会

日時：12月30日（日）

私達の活動のサポーターになってください！

私達の活動へのご支援ご協力を宜しくお願いいたします

- 正会員 年会費2,000円／1口以上
- 賛助会員 個人2,000円／1口以上
団体2,000円／5口以上

- ・ 正会員は活動にご参加いただける方（どの活動に参加するかは自由）
賛助会員は活動に参加できないが、活動にご賛同いただける方。
- ・ 会費は4月1日から3月31日までの1年間とします。